



弓道部/茶道部

中西 愛子

NAKANISHI AKO

# 何事でも努力できる人でありたい

## 専門学生や社会人経験者の受験生に焦りもあった

私は進路に関しては、進学は考えず、就職しようと決めていました。そして、高二から公務員を受験しようかなと考えはじめ、そこから公務員について調べ、高二の冬から本格的に合格を目指すようになりました。

しかし私は、弓道部に所属して、インターハイなどにも参加していたので、周り比べて勉強時間が少ないと感じていました。

そんな中でも、できるだけ多くの問題に触れようと、過去に公務員を受験した人に問題集を貰ったり、模試で自分のレベルを図ったりしながら一日三、四時間勉強をしていました。また、公務員講座には休むことなく全て参加しました。公務員講座で話してくださる先生は、教えるプロなので普段勉強していて分からないうことなど質問することができました。対策についても教えて貰うことができ、本当に参加して良かったと思いました。

夏には、御坊市役所の見学に参加し、普段は用事がなければ行くことではない市役所のフロア全体を見ることができましたし、自分はここで働くというイメージを強く持つことができました。御坊市役所の見学は自分自身が御坊市を受験しようと思

うきっかけにもなりました。

公務員は試験日が違う場合、何カ所も受験することが可能で、私自身も国家公務員、和歌山県職員、病院事務なども同時並行で受験できました。受験日なども事前に調べておくの良いと思います。

## これから進路選択をする後輩にメッセージ

一般的に、公務員試験は現役高校生より、専門学生や社会人経験者が受験することが多いです。それを思うとプレッシャーになってしんどいと感じる事もあり、体調を崩してしまっこともありました。試験は三次試験まであり、合格まで長期間に渡り勉強しなくてはなりません。そのため、気持ちに焦りができたり、つらくなることはあると思います。そんなときは自分の好きなことをしたり、適度に息抜きしながら体調第一で頑張ってください。

市役所や役場だけでなく、どんな職場でも二、三年に一度、職場や部署が異動することもあります。自分のやりたい仕事ではない場合もあるかもしれませんが、何事にも努力出来る人が今求められていると思いますので、何事も一生懸命やってみることを心がけてください。